

勾玉 まがたま

第 39 号

令和8年9月



公益社団法人 伊勢法人会

伊勢市岩渕1丁目7-17 TEL 0596-28-5665
FAX 0596-24-8315

表紙説明

【山田奉行所記念館】 伊勢市御園町上條1602

山田奉行所記念館は、弘化2年（1845）に、ほぼ全焼した山田奉行所を、翌弘化3年（1846）に新築したときの図面「新造小林役所之図」などにに基づき、書院、お白州などその公的部分の一部を復元したものです。主屋81.3坪、門長屋19.6坪で、その広さは、往時の小林役所建物面積の凡そ6分の1にあたります。（伊勢市役所HPより）



表紙担当：港・御園支部

メールを活用した情報等のお届けについて

ホームページ・郵送等で税に関する情報をはじめ様々なご案内（講演会・アンケート等）をお届けしておりますが、今後はメールを活用したご案内方法も検討しているため、メールアドレスのご登録をお願いいたします。ご希望される会員様は、事業所名・メールアドレスを ✉ ise-zeisei@isehojinkai.or.jp までお願いいたします。

国税庁からのお知らせ

国税システム更改についてお知らせが届いております。国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/sodan/system.htm>）よりご確認ください。

今後のスケジュール

伊勢法人会ホームページ（<https://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/ise/schedule/ibento-oshirase/>）にてご確認ください。

目次

P 1	会長あいさつ
P 2	伊勢税務署長あいさつ
P 3	伊勢税務署 人事異動紹介
P 4	令和8年度 通常総会
P 6	令和7年度 正味財産増減計算書
P 8	令和8年度 事業計画
P 10	令和8年度 収支予算書
P 12	法人会活動
P 14	企業訪問
P 16	青年部会だより
P 18	女性部会だより
P 21	新入会員紹介
P 22	太神宮あちこち（神宮より記事のご提供）
P 24	お知らせ
P 25	伊勢税務署からのお知らせ

LINE 友だち追加



友だち登録をお願いいたします。

伊勢法人会は、LINEを活用し、1～2ヶ月に1回程度、皆様に情報をお届けしています。

会長あいさつ



ごあいさつ

(公社)伊勢法人会会長 村田典子

法人会の諸活動にご尽力を賜っております会員の皆様はもとより、税務署をはじめとする税務関係諸機関の皆様には、厚く御礼申し上げます。

先ずは熊本に於ける地震に際しては、お亡くなりになった方々には、ご冥福をお祈り申し上げ、被災された方々には、お見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復興を祈念申し上げます。

女性部会の全国大会で熊本にお邪魔し、桜が咲き誇る熊本城を見学した時のことが懐かしくよみがえり、心が痛みます。

災害はいつ何時押し寄せるかわかりません。備えあれば憂いなし、万全の備えをお願いいたします。

さて、伊勢は5月の連休明けから週末にエンヤの掛け声やワン鳴りの音と共に、20年に1度のお木曳行事の一年次が遂行されておりました。青年部会には、朝早くから特別神領民のお世話役で出務していただきありがとうございました。又、各奉曳団で出務された方々、お疲れ様でした。伝統的な民俗行事として、継承するためにこれからも、引き続きご尽力いただきますようお願い申し上げます。

署長様から、「経験から見た国税行政～変わるもの、変わらないもの～」と題してご講話をいただきました。

時の流れが随分早くなり、変わりゆくものが増えております。但し、変えてはならないものもあろうかと思えます。学びながら、しっかりと変化に対応できる体制づくりをしてまいりましょう。

法人会では、税知識の向上に向けて尽力してまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。



伊勢税務署長あいさつ

着任のごあいさつ

伊勢税務署長 まつ した じゅん いち 松下 順一 氏



初秋の候、公益社団法人伊勢法人会の皆様方には、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の人事異動で、名古屋国税局課税第一部審理課から転任して参りました松下でございます。西田前署長同様、よろしくお願いいたします。

伊勢税務署管内は、大台山系の緑あふれる山々と変化に富んだ伊勢湾から熊野灘に至る海岸に囲まれ、山の幸・海の幸に恵まれた自然豊かな地域であるとともに、伊勢神宮に代表される歴史と伝統に育まれた全国屈指の地域であります。

私にとりまして、伊勢税務署での勤務は初めてではございますが、このような歴史と伝統のあるこの地に勤務できることを大変光栄に感じるとともに、皆様方と接する機会が得られましたことを大変うれしく思っております。

伊勢法人会は、よき経営者を目指す方々の団体として昭和28年に設立されて以来、70年を超える長きにわたり常に力強く着実に歩み続けられ、税務研修会の開催や様々な税の啓発活動等を通じて会員企業と地域社会の健全な発展に大きく貢献されていると伺っており、税務行政に携わる者として大変心強く思っております。

特に、租税教育活動として実施されている「租税教室」や「絵はがきコンクール」は、次世代を担う子供たちに、税に対する理解をより深めてもらうことを目的に行われているものであり、大変有意義な取組となっておりますので、引き続き、御尽力いただきますよう、お願い申し上げます。

私どもといたしましては、従来から築き上げて参りました、皆様との相互信頼・協調関係を大切に、会活動を可能な限り支援させていただき所存でございますので、今後とも魅力ある活動を展開されますことを御期待申し上げます。

さて、近年、経済活動のグローバル化・デジタル化をはじめとした構造転換に直面していく中で、様々な制度改革が行われるなど、税務行政を取り巻く環境は大きく変化しています。

国税当局におきましては、「あらゆる税務手続きが税務署に行かずにできる社会」の実現に向けまして、マイナポータル連携を含めたe-Tax、キャッシュレス納付の利用拡大、更には、年末調整の電子化を進めているところでございます。

本年におきましては、特に、源泉所得税に係るキャッシュレス納付の利用拡大に努めてまいりますので、皆様方には、引き続き、周知・広報に御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人伊勢法人会のますますの御発展と会員の皆様方の御健勝並びに事業の御繁栄を祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

伊勢税務署 人事異動紹介

(令和8年7月10日付発令)

着任者紹介



★副署長

よしかわ のりたか
吉川 徳孝 氏

座右の銘：人事を尽くして天命を待つ

趣 味：スポーツ観戦

法人会への一言：伊勢法人会の皆様には、様々な会活動を通じ、税知識の普及や納税意識の高揚等多大な貢献をされ、皆様方のご尽力に深く敬意を表しますとともに感謝申し上げます。皆様方とご一緒できることをとても嬉しく、楽しみにしております。



★法人課税第一部門統括国税調査官

いとう ひでまさ
伊藤 秀政 氏

座右の銘：一隅を照らす

趣 味：サッカー、読書

法人会への一言：伊勢税務署は初めての勤務となります。伊勢法人会におかれましては、租税教育活動など、様々な啓発活動に熱心に取り組んでおられると伺っております。微力ではございますが、皆様の活動のお手伝いを精一杯させていただきますので、前任の正井同様、よろしくお願いいたします。



★法人課税第三部門統括国税調査官

つじ えり
辻 恵理 氏

座右の銘：雲外蒼天

趣 味：野球観戦

法人会への一言：4年ぶり2回目の伊勢税務署勤務になります。伊勢法人会の皆様の健全な企業経営の一助となれるよう、誠心誠意努めてまいります。前任の松永同様、どうぞよろしくお願いいたします。

人事異動紹介

＜＜転出の部＞＞

氏 名	旧所属	新所属
西田 尚史	署長	名古屋国税局 徴収部 徴収課長
前田 幸夫	副署長	国税庁 名古屋派遣 監督評価官
正井 裕康	法人課税第一部門 統括国税調査官	津税務署 法人課税第一部門 統括国税調査官
松永 和也	法人課税第三部門 統括国税調査官	鈴鹿税務署 法人課税部門 上席国税調査官

＜＜転入の部＞＞

氏 名	新所属	旧所属
松下 順一	署長	名古屋国税局 課税第一部 審理課長
吉川 徳孝	副署長	豊橋税務署 総務課長
伊藤 秀政	法人課税第一部門 統括国税調査官	名古屋国税局 総務部 総務課 税理士専門官
辻 恵理	法人課税第三部門 統括国税調査官	松阪税務署 法人課税部門 上席国税調査官

令和8年度 通常総会

5月18日、伊勢商工会議所大ホールにおいて、令和8年度通常総会を開催しました。
西田伊勢税務署長、谷川原伊勢県税事務所長など来賓の皆様にご臨席賜った通常総会は、
多数の会員の方にご出席いただきました。ありがとうございました。



式次第

- ◆開会の辞
- ◆会長挨拶
- ◆議長ならびに議事録署名人の選出
 - 1 総会成立の報告
 - 2 議事録署名人の選出
- ◆議 事
 - 第1号議案 令和7年度事業報告・収支決算報告承認の件
- ◆報告事項
 - 令和8年度事業計画・収支予算報告の件
- ◆閉会の辞

優秀経理担当者表彰

東浦	孝子氏	株式会社山口工務店
中村	里美氏	株式会社サン浦島
山本	晶美氏	稲葉建設株式会社
鈴木	里佳氏	株式会社アイフク・テック
笠井	裕美氏	株式会社鳥羽水族館
齋藤	満氏	株式会社鳥羽水族館
河村	真衣氏	一般社団法人鳥羽市観光協会



加入推進協力表彰



10名

役員勤続表彰



井上 恵子氏 有限会社肉の喜多家

令和8年度 通常総会

抽選結果

(順不同・敬称略)

1等 【Dyson】 Hot+Cool	有限会社ノア
2等 【羽柴商店】 季節のフルーツ 盛り合わせ	株式会社前田組 株式会社ヤマト計画 株式会社荒木海産 覚田真珠株式会社 IXデジタル株式会社 千巻印刷産業株式会社 株式会社神都LIFEパートナーズ 特定非営利活動法人ワイルドラボ 社会福祉法人賀集会 有限会社豊浜 株式会社東海産業 株式会社シュウカ アサヒ測量株式会社 中津建設株式会社 有限会社中西印刷
3等 【上田商店】 『きんこ芋の合わせ 最中』と『きんとき 芋チップ』	株式会社YAMADA カワイ機械有限会社 株式会社いせソーラーシステム アイ・エス・イー有限会社 伊勢ガクブチ株式会社 株式会社アックス三重 山口製麺有限会社 株式会社オフィスサイトナイン 酸素販売株式会社 伊勢生コンクリート協同組合 一般社団法人相差海女文化運営協議会 株式会社勢乃國屋 株式会社あいネット伊勢 株式会社ネクスト 伊勢建工株式会社 株式会社セレモ 有限会社ムラタ 株式会社ブリュージュ 有限会社エフ 有限会社植谷商事

1等当選



※抽選会で当選された会員の皆様おめでとうございます。

4等から6等に当選された会員様につきましては、伊勢法人会のホームページでご確認ください。

令和7年度 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	(公1 共通)	(公2 共通)	公益共通	小計	(収1 共通)	(他1 共通)	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	13,500	13,500
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	13,500	13,500
特定資産運用益	0	3,843	0	3,843	0	0	0	0	3,843
特定資産受取利息	0	3,843	0	3,843	0	0	0	0	3,843
受取会費	0	0	7,788,400	7,788,400	0	0	0	7,788,400	15,576,800
正会員受取会費	0	0	7,780,400	7,780,400	0	0	0	7,780,400	15,560,800
賛助会員受取会費	0	0	8,000	8,000	0	0	0	8,000	16,000
事業収益	60,000	0	0	60,000	207,376	1,750,500	1,957,876	0	2,017,876
広報事業収益	60,000	0	0	60,000	0	0	0	0	60,000
福利厚生事業収益	0	0	0	0	207,376	0	207,376	0	207,376
会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	1,750,500	1,750,500	0	1,750,500
受取補助金等	0	0	10,287,600	10,287,600	0	510,000	510,000	675,000	11,472,600
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	250,000	250,000	0	250,000
受取県連補助金	0	0	0	0	0	160,000	160,000	225,000	385,000
受取全法連助成金	0	0	10,287,600	10,287,600	0	100,000	100,000	450,000	10,837,600
受取負担金	0	0	0	0	0	1,546,500	1,546,500	0	1,546,500
青年・女性部会受取負担金	0	0	0	0	0	1,546,500	1,546,500	0	1,546,500
雑収益	0	0	0	0	0	135,187	135,187	2,264,305	2,399,492
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	31,983	31,983
雑収益	0	0	0	0	0	135,187	135,187	2,232,322	2,367,509
経常収益計	60,000	3,843	18,076,000	18,139,843	207,376	3,942,187	4,149,563	10,741,205	33,030,611
(2) 経常費用									
事業費	14,543,731	11,292,143	0	25,835,874	204,464	6,890,179	7,094,643		32,930,517
役員報酬	1,230,000	870,000	0	2,100,000	30,000	360,000	390,000		2,490,000
給料手当	3,621,670	2,561,668	0	6,183,338	88,333	1,060,000	1,148,333		7,331,671
退職給付費用	211,560	149,640	0	361,200	5,160	61,920	67,080		428,280
福利厚生費	701,748	496,357	0	1,198,105	17,115	205,389	222,504		1,420,609
事務委託費	47,150	33,350	0	80,500	1,150	13,800	14,950		95,450
会議費	559,948	412,483	0	972,431	9,605	1,889,586	1,899,191		2,871,622
旅費交通費	1,088,247	121,462	0	1,209,709	1,841	1,222,119	1,223,960		2,433,669
通信運搬費	1,084,652	361,190	0	1,445,842	2,641	280,957	283,598		1,729,440
消耗什器備品費	25,483	70,643	0	96,126	621	7,458	8,079		104,205
消耗品費	272,250	126,157	0	398,407	3,555	202,163	205,718		604,125
印刷製本費	2,449,849	909,866	0	3,359,715	3,896	249,155	253,051		3,612,766
燃料費	29,970	6,112	0	36,082	210	2,529	2,739		38,821
賃借料	764,944	789,903	0	1,554,847	16,308	195,700	212,008		1,766,855
保険料	118,993	89,556	0	208,549	2,348	39,727	42,075		250,624
諸謝金	98,000	2,135,681	0	2,233,681	0	50,700	50,700		2,284,381
支払負担金	395,000	44,000	0	439,000	0	396,500	396,500		835,500
委託費	426,301	1,220,617	0	1,646,918	3,290	282,483	285,773		1,932,691
会場費	179,510	308,665	0	488,175	0	102,226	102,226		590,401
広告宣伝費	67,224	0	0	67,224	0	0	0		67,224
表彰費	374,185	0	0	374,185	0	11,321	11,321		385,506

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	(公1 共通)	(公2 共通)	公益共通	小計	(収1 共通)	(他1 共通)	小計		
リース料	574,737	406,519	0	981,256	14,017	168,215	182,232		1,163,488
支払手数料	189,244	159,709	0	348,953	4,369	88,171	92,540		441,493
新聞図書費	6,361	0	0	6,361	0	0	0		6,361
雑費	26,705	18,565	0	45,270	5	60	65		45,335
管理費								6,856,128	6,856,128
役員報酬								510,000	510,000
給料手当								1,501,667	1,501,667
退職給付費用								87,720	87,720
福利厚生費								290,967	290,967
事務委託費								19,550	19,550
会議費								2,174,101	2,174,101
旅費交通費								230,259	230,259
通信運搬費								182,129	182,129
消耗什器備品費								10,565	10,565
消耗品費								60,442	60,442
印刷製本費								77,757	77,757
燃料費								3,583	3,583
賃借料								277,242	277,242
保険料								39,918	39,918
租税公課								24,600	24,600
諸会費								340,500	340,500
委託費								634,016	634,016
渉外慶弔費								71,000	71,000
リース料								238,304	238,304
支払手数料								79,248	79,248
雑費								2,560	2,560
経常費用計	14,543,731	11,292,143	0	25,835,874	204,464	6,890,179	7,094,643	6,856,128	39,786,645
評価損益等調整前当期経常増減額	△14,483,731	△11,288,300	18,076,000	△7,696,031	2,912	△2,947,992	△2,945,080	3,885,077	△6,756,034
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△14,483,731	△11,288,300	18,076,000	△7,696,031	2,912	△2,947,992	△2,945,080	3,885,077	△6,756,034
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△14,483,731	△11,288,300	18,076,000	△7,696,031	2,912	△2,947,992	△2,945,080	3,885,077	△6,756,034
税引前当期一般正味財産増減額	△14,483,731	△11,288,300	18,076,000	△7,696,031	2,912	△2,947,992	△2,945,080	3,885,077	△6,756,034
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	72,000	72,000
当期一般正味財産増減額	△14,483,731	△11,288,300	18,076,000	△7,696,031	2,912	△2,947,992	△2,945,080	3,813,077	△6,828,034
一般正味財産期首残高	△155,873,243	△108,173,765	230,803,260	△33,243,748	517,770	△21,641,174	△21,123,404	78,860,302	24,493,150
一般正味財産期末残高	△170,356,974	△119,462,065	248,879,260	△40,939,779	520,682	△24,589,166	△24,068,484	82,673,379	17,665,116
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部									
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△170,356,974	△119,462,065	248,879,260	△40,939,779	520,682	△24,589,166	△24,068,484	82,673,379	17,665,116

令和8年度 事業計画

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

I 公益目的事業

1 税知識の普及を目的とする事業

税制改正等の税務研修会、税務署長等による講演会、ホームページ・広報誌「勾玉（まがたま）」では税知識の普及のため税に関する情報を発信、税に関するパンフレットや書籍の配布

2 納税意識の高揚を目的とする事業

租税教育活動（税制クイズ大会、税に関する絵はがきコンクール、小学校での租税教室の講師）

3 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

税制・税務に関する提言提出や法人会全国大会、全国青年の集い、全国女性フォーラムへの参加

4 地域企業の健全な発展に資する事業

経済・経営講演会、地域企業向けの研修会

5 地域社会への貢献を目的とする事業

健康、文化及び芸術に関する講演会及び研修・鑑賞会、地域にボランティア活動

II 収益事業等

1 会員の福利厚生等に資する事業

保険事業、健康増進事業（生活習慣病予防健診）

2 会員の交流に資するための事業

会員増強事業、会員支援事業（施設見学やバス研修、様々なジャンルの研修会等）

会議・事業関係

【本 会】

開催年月	会議・事業等
令和8年4月	監査会(14日) 理事会(24日)
5月	税制委員会(8日) 通常総会(18日) 五十鈴支部役員会(20日)
6月	北豊支部役員会(2日) 広報委員会(4日) 小俣支部役員会(24日) 研修委員会(26日) 組織委員会(29日) 支部長・組織・厚生委員会合同会議(29日)

令和8年度 事業計画

開催年月	会議・事業等
7月	五十鈴支部研修会(1日) Aブロック役員会(7日) 玉城支部役員会(8日) 南伊勢支部役員会(10日) 度会支部役員会(13日) 城田支部役員会(16日) 有緝、港・御園支部役員会(17日) 北豊支部研修会(22日) 研修委員会(28日) 広報委員会(31日)
8月	正副会長会議(5日) 理事会(5日) 評議員会(5日) 小俣支部・城田支部合同研修会(19日) 度会支部研修会(27日) 大紀支部役員会(28日)
9月	広報誌「勾玉」発行 度会支部研修会(3日) 組織委員会 税制委員会 生活習慣病予防健診
10月	広報委員会 生活習慣病予防健診
11月	税金展(1日) Aブロック研修会(6日) 税を考える週間記念事業(8日) 税制改正要望活動 正副会長会議
12月	広報委員会
令和9年1月	広報誌「勾玉」発行 総務委員会
2月	組織委員会 税制委員会 広報委員会 研修委員会 厚生委員会
3月	正副会長会議 理事会 総務委員会

【青年部会】

開催年月	会議・事業等
令和8年6月	小学校での租税教室(16日) 健康経営啓発事業(22日)
12月	税務研修会
令和9年2月	税制クイズ大会(27日)
3月	事業報告・卒業セレモニー

【女性部会】

開催年月	会議・事業等
令和8年4月	報告・食事会(20日)
5月	小学校での租税教室事前勉強会(12日) 小学校での租税教室
6月	小学校での租税教室
7月	税に関する絵はがきコンクール作品募集開始
10月	税に関する絵はがきコンクール審査会(5日) 研修会(22日)
11月	税金展(1日)
12月	グループ別税務研修会(7日)
令和9年2月	ファミリーイベント(6日)

令和 8 年度 収支予算書

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	共通	小計	収 1	他 1	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	7,508,000	7,508,000	0	0	0	7,508,000	15,016,000
正会員受取会費	0	0	7,500,000	7,500,000	0	0	0	7,500,000	15,000,000
賛助会員受取会費	0	0	8,000	8,000	0	0	0	8,000	16,000
事業収益	60,000	0	0	60,000	300,000	1,210,000	1,510,000	0	1,570,000
研修事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広報事業収益	60,000	0	0	60,000	0	0	0	0	60,000
福利厚生事業収益	0	0	0	0	300,000	0	300,000	0	300,000
会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	1,210,000	1,210,000	0	1,210,000
受取補助金等	0	0	10,550,400	10,550,400	0	450,000	450,000	523,000	11,523,400
受取県連補助金	0	0	0	0	0	100,000	100,000	173,000	273,000
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	250,000	250,000	0	250,000
受取全法連助成金	0	0	10,550,400	10,550,400	0	100,000	100,000	350,000	11,000,400
受取負担金	0	0	0	0	0	1,502,000	1,502,000	0	1,502,000
青年・女性部会受取負担金	0	0	0	0	0	1,502,000	1,502,000	0	1,502,000
雑収益	0	0	0	0	0	50,000	50,000	167,000	217,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	17,000	17,000
雑収益	0	0	0	0	0	50,000	50,000	150,000	200,000
経常収益計	60,000	0	18,058,400	18,118,400	300,000	3,212,000	3,512,000	8,208,000	29,838,400
(2) 経常費用									
事業費	12,278,543	7,296,485	0	19,575,028	195,501	5,386,515	5,582,016		25,157,044
役員報酬	1,230,000	870,000	0	2,100,000	30,000	360,000	390,000		2,490,000
給料手当	3,649,000	2,581,000	0	6,230,000	89,000	1,068,000	1,157,000		7,387,000
退職給付費用	211,560	149,640	0	361,200	5,160	61,920	67,080		428,280
福利厚生費	676,500	478,500	0	1,155,000	16,500	198,000	214,500		1,369,500
事務委託費	47,150	33,350	0	80,500	1,150	13,800	14,950		95,450
会議費	573,750	306,950	0	880,700	8,550	1,672,600	1,681,150		2,561,850
旅費交通費	748,809	79,275	0	828,084	1,561	105,735	107,296		935,380
通信運搬費	679,940	292,360	0	972,300	2,840	251,080	253,920		1,226,220
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0		0
消耗什器備品費	0	5,000	0	5,000	0	0	0		5,000
消耗品費	287,850	102,300	0	390,150	2,700	179,400	182,100		572,250
修繕費	0	0	0	0	0	0	0		0
印刷製本費	1,386,500	332,500	0	1,719,000	2,500	194,000	196,500		1,915,500
燃料費	12,300	8,700	0	21,000	300	3,600	3,900		24,900
賃借料	750,350	474,150	0	1,224,500	16,350	196,200	212,550		1,437,050
保険料	115,624	97,600	0	213,224	2,400	30,800	33,200		246,424
諸謝金	94,000	569,000	0	663,000	0	478,000	478,000		1,141,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0		0
支払負担金	292,000	0	0	292,000	0	173,000	173,000		465,000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0		0
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0		0
委託費	201,330	292,570	0	493,900	3,130	37,560	40,690		534,590
会場費	145,540	227,000	0	372,540	0	193,500	193,500		566,040
広告宣伝費	164,244	0	0	164,244	0	0	0		164,244

科 目	公益事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	共通	小計	収 1	他 1	小計		
表彰費	376,000	0	0	376,000	0	0	0		376,000
リース料	401,390	283,910	0	685,300	9,790	117,480	127,270		812,570
支払手数料	151,200	101,500	0	252,700	3,500	42,000	45,500		298,200
新聞図書費	7,000	0	0	7,000	0	0	0		7,000
雑費	76,506	11,180	0	87,686	70	9,840	9,910		97,596
管理費								6,429,820	6,429,820
役員報酬								510,000	510,000
給料手当								1,513,000	1,513,000
退職給付費用								87,720	87,720
福利厚生費								280,500	280,500
事務委託費								19,550	19,550
会議費								1,950,350	1,950,350
旅費交通費								156,040	156,040
通信運搬費								73,280	73,280
減価償却費								0	0
消耗什器備品費								0	0
消耗品費								55,900	55,900
修繕費								0	0
印刷製本費								42,500	42,500
燃料費								5,100	5,100
賃借料								277,950	277,950
保険料								40,800	40,800
租税公課								12,000	12,000
諸会費								344,000	344,000
支払負担金								25,000	25,000
支払寄付金								0	0
支払助成金								0	0
委託費								664,210	664,210
広告宣伝費								0	0
渉外慶弔費								110,000	110,000
リース料								166,430	166,430
支払手数料								94,300	94,300
雑費								1,190	1,190
経常費用計	12,278,543	7,296,485	0	19,575,028	195,501	5,386,515	5,582,016	6,429,820	31,586,864
当期経常増減額	△12,218,543	△7,296,485	18,058,400	△1,456,628	104,499	△2,174,515	△2,070,016	1,778,180	△1,748,464
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額			27,266	27,266	△27,266		△27,266		0
税引前当期一般正味財産増減額	△12,218,543	△7,296,485	18,085,666	△1,429,362	77,233	△2,174,515	△2,097,282	1,778,180	△1,748,464
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	72,000	72,000
当期一般正味財産増減額	△12,218,543	△7,296,485	18,085,666	△1,429,362	77,233	△2,174,515	△2,097,282	1,706,180	△1,820,464
一般正味財産期首残高									17,665,116
一般正味財産期末残高									15,844,652
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部									
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	15,844,652

※資金調達及び設備投資の見込みなし

法人会活動

運営研究会

日程：令和8年2月2日(月)

場所：シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢

内容：発 表 (公社)伊勢法人会

「チャレンジ！地域に根差して」

講演会 講師：神宮司廳 広報室次長 神宮参事 音羽 悟 氏

演題：「第六十三回神宮式年遷宮に向けて」

村田会長はじめ21名が出席いたしました。



第62回新春税務講演会【主催：三重県下税務連絡協議会】

日程：令和8年2月4日(水)

場所：神宮会館 大講堂

内容：我が国の経済・財政を考える

名古屋国税局長 端本 秀夫 氏



第80回東海法人会連合会大会

日程：令和8年3月6日(金)

場所：ホテルグランヒルズ静岡

内容：(公社)名古屋中村法人会、(公社)熱田法人会、(公社)掛川法人会による研究発表

村田会長はじめ7名が出席いたしました。

(一社)三重県法人会連合会 第14回通常総会

日程：令和8年6月25日(木)

場所：プラザ洞津

内容：第1部 通常総会

第2部 表彰状贈呈記念式典

村田会長はじめ7名が出席いたしました。

伊勢法人会からは次の方々が表彰されました。



法人会活動

(公財)全国法人会総連合 会長表彰

〈単位会功労者〉	副会長	木村 健一 氏	株式会社丸吉建工
	理 事	河合 澄晴 氏	有限会社イズミソフトウェア
〈事務局役職員〉	専務理事	森 孝弘 氏	公益社団法人伊勢法人会

(一社)三重県法人会連合会 会長表彰

〈役員功労〉	副会長	中村 基記 氏	株式会社勢乃國屋
	理 事	木本 博文 氏	株式会社木本自動車
	理 事	山路 浩一 氏	株式会社ヤマジ

Aブロック研修会

日程：令和7年12月9日(火)

場所：伊勢商工会議所

内容：変わる日本！「デフレは終わった」

岡三証券株式会社 投資戦略部 グループ長 秋本 翔太 氏

参加人数：29名



五十鈴支部研修会 協力：有緝、港・御園支部

日程：令和8年7月1日(水)

場所：伊勢市生涯学習センターいせトピア

内容：第1部 令和8年度税制改正とキャッシュレス納付について

伊勢税務署法人課税第一部門統括国税調査官 正井 裕康 氏

第2部 伊勢から世界へ

有限会社二軒茶屋餅角屋本店 代表取締役社長 鈴木 成宗 氏

映画作家、一般社団法人フィルム・ジャパネスク代表理事、日本映画監督協会国際委員 ふるいちやすし 氏

参加人数：34名



北豊支部研修会

日程：令和8年7月22日(水)

場所：有限会社大久

内容：第1部 税のよもやま話 伊勢税務署法人課税第一部門統括国税調査官 伊藤 秀政 氏

第2部 AED講習会「応急手当の必要性、心肺蘇生法及びAEDについて」 伊勢市消防本部 消防課 様

参加人数：11名



企業訪問



株式会社ゴーリキ

代表取締役 ごう りき 強力 ゆう 雄 様

伊勢市大湊町1125-10 TEL (0596)36-2104



株式会社ゴーリキ様 ホームページ↑

造船業からの大転換とニッチトップ戦略—— 「関わる人すべてを幸せに」

今回の企業訪問では、伊勢市に本社を構える株式会社ゴーリキ様にお伺いしました。1918年（大正7年）に木造船工場として創業した同社は、時代とともに事業を大きく転換させ、現在では長尺・重量物専用の棚「バーラック」の製造において国内で独占的な地位を築いています。全国の手家ホームセンターの資材館などにも広く導入されており、独自のモノづくりで社会を支えています。



企業訪問

四代目となる現在の代表取締役社長は、製造業における人手不足や離職といった課題に直面した際、「とにかく人が辞めない会社を作ろう」と決意されました。社員がいきいきと働ける環境づくりに尽力した結果、健康経営優良法人の上位500社である「ブライト500」に5年連続で選出されるなど、「ホワイト企業」として確固たる実績を挙げています。

同社が大切にしている企業理念は「関わる人すべてを幸せに」です。そして、「楽しんで儲ける」というユニークな経営方針を掲げています。これは自分たちだけが楽をするという意味ではなく、自社のラックを通じてお客様に「現場で楽に働いてもらう」価値を提供し、関わる全員を幸せにすることで利益を生み出そうという深い想いが込められています。

事業展開においても、かつての足で稼ぐ営業から、ホームページを活用して全国から問い合わせを集める「反響営業」へとシフトし、業績を伸ばしています。社内では「苦手なことはやらない、させない」というルールや、個人の頑張りとお社の業績を明確に分けた納得感のある評価制度（ボーナスチャレンジ）を導入するなど、社員の意欲と個性を引き出す独自のカルチャーが根付いています。

造船不況という時代の波を乗り越え、ニッチな分野でトップシェアを獲得した株式会社ゴーリキ様。社員一人ひとりを大切にし、柔軟な発想で「関わる人すべての幸せ」を追求して進化を続ける同社から、今後も目が離せません。

お忙しい中お時間を作っていただき、ありがとうございました。

《インタビュー出席者》

広報委員会	塚本広報委員長
青年部会	中村副部会長
女性部会	夏山副部会長、中村広報委員長



青年部会だより



青年部会長
山田 純也

会員の皆様におかれましては日頃より伊勢法人会青年部会の活動に多大なるご尽力、ご理解を賜りまして誠にありがとうございます。

本年度は第63回神宮式年遷宮諸行事の一つ、お木曳行事（陸曳）の一年次が5月～6月にかけて盛大に執り行われました。

我々伊勢法人会青年部会も全国各地より来勢された約2万人の特別神領民の皆様へ伊勢の地に住まう青年として、「おもてなしの精神」の基、ご奉仕させていただくことができました。

今後も第63回神宮式年遷宮諸行事に青年世代として関わることへの有難さを感じながらご奉仕をさせていただくのはもちろんのこと、先輩諸兄姉が築かれた伝統を継承し租税教育活動や健康経営啓発事業を通して、より一層魅力ある青年部会へと発展させて行ければと考えておりますので、今後とも皆様のご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

税務研修会・情報交換会

■令和7年12月2日(火)・二富士
■交流研修委員会 ■青年部会員18名

伊勢税務署から、前田副署長と正井統括官を講師としてお招きして、会員の税意識の更なる向上を図る目的で、税務研修会を開催しました。

講師のお二人からそれぞれ『デジタルインボイス・法人税等の申告実績等の概要』『大人の税金クイズ』のテーマで大変貴重なお話を聞かせていただきました。

研修会後の情報交換会では、前田副署長、正井統括官にもご参加いただき、会員同士の交流の場となりました。



第13回税制クイズ大会

■令和8年2月21日(土)・いせトピア多目的ホール
■税制委員会 ■青年部会員30名



参加者全員で集合写真



部会長挨拶



予選会

恒例となりました税制クイズ大会を2月21日(土)いせトピアにて開催しました。127名の小学生が参加し、伊勢まいりんくんも登場して盛り上がりしました。予選会の〇×クイズに続いて、本選会の三択クイズでは、大人にも難しい問題もありましたが、真剣な表情で考え、解答してくれました。クイズを通して、税金の仕組みや役割について、小学生のみなさんが、理解を深めていただく良い機会になりました。



本選会



表彰式



優勝者インタビュー



入賞者集合写真

青年部会だより

事業報告・卒業セレモニー

■令和8年3月23日(月)・二富士 ■交流研修委員会
■卒業生2名 ■青年部会員19名

各委員会より事業報告を行い、令和7年度の青年部会活動を振り返り、山田部会長のもと今後さらなる活動の飛躍に繋がることを共有出来ました。

その後、卒業セレモニーでは、卒業生2名の方にご出席いただき、青年部会への思いをお話しいただき、和気あいあいと楽しい時間を過ごすことが出来ました。



小学校での租税教室

■令和8年6月16日(火)・志摩市立鵜方小学校体育館
■6年生110名

青年部会の宇田監事と菱田専務が講師となり、小学生での租税教室を開催しました。

この日に備え、4月8日(火)に伊勢税務署にて講師養成研修を受講し、リハーサル・小学校との打ち合わせを経て本番を迎えました。

未来を担う子どもたちに税金の役割や大切さを伝え、学んでもらう機会となりました。



第63回神宮式年遷宮お木曳行事 第一次「特別神領民受入事業」

■令和8年5月10日(日)～
6月13日(土)の週末14回

第一年次のお木曳行事に全国から特別神領民としてお越しいただく方々を、各団体の皆さまと共に伊勢ならではのおもてなしでお迎えいたしました。

参加した部会員は延べ82名で、バスの誘導、特別神領民の方々への案内をお手伝いいたしました。

参加された部会員の皆さま大変お疲れ様でした。また引き続き来年第二年次のお木曳行事へもご参加・ご協力をお願いいたします。



健康経営啓発事業

■令和8年6月22日(月)・フィットネスクラブメッツ (metsGYM)
■交流研修委員会 ■青年部会員16名

健康経営導入推進の目的で開催しました。初心者でも安心して参加できるヨガ体験を通して、心身をリフレッシュし、健康管理を経営的に考え、実践していく良い機会となりました。



ヨガ体験



ヨガ体験



新入会員紹介

女性部会だより

部会長のあいさつ



女性部会長
原田 佳代子

平素は伊勢法人会女性部会の活動に対しまして、ご理解とお力添え頂いております事に御礼を申し上げます。

伊勢法人会女性部会は、税の知識の普及、納税意識の高揚など、税を中心とした公益的な活動を展開し、広く社会に貢献することを目的に活動しております。

令和7年度には女性部会設立40周年を迎え、令和8年2月11日に記念事業として、日本センチュリー交響楽団小編成を迎え、ファミリーコンサートを開催いたしました。この地域の子供たちが身近に本物の音楽に触れ、自分への未来の気付きや、希望を持つ機会の一助になればとの思いから、参加対象者をこれまでは小学生とその家族としていたのを、誰でも楽しめるようにと0歳からにしました。また鳥羽市においてはじめて開催したことにより、意味のある地域社会貢献活動が出来たと考えます。

令和8年、法人である私たちの企業を取り巻く環境は、昨年から経済は少しずつ正常に戻りつつありますが、ロシア・ウクライナ情勢などは続いており、加えて、アメリカの関税問題や急激な円安、物価高、エネルギー価格の高騰など、非常に困難で先行きが不透明です。さらに、企業に求められる価値観が変わり、DXへの推進の広がりなど、大きく世の中が変化しております。

伊勢法人会女性部会は、自社の発展に努め、今後益々、多様な価値観や考え方を重視し、未来に向けて子供たちに明るい社会を託すことが出来るよう、法人会として地域の課題に取り組み、活動を通して地域社会に貢献することを目指して参りたいと思います。

最後になりましたが、税務当局の皆様、親会の皆様、青年部会の皆様、引き続きご支援、ご指導を宜しくお願い申し上げます。

第31回 グループ別税務研修会

と き：12月1日(月)

と ころ：伊勢商工会議所5階 大ホール

参加人数：27名

テーマ：①法人税1 ②法人税2 ③相続税及び徴収税法 ④所得税

4グループに分かれて討議いたしました。



全国女性フォーラム「埼玉大会」

キャッチフレーズ：

彩の国から輝く未来へ ～女性が創る新時代～

と き：4月16日(木)

ところ：ソニックシティ・パレスホテル大宮

原田部会長をはじめ4名が出席いたしました。



女性部会だより

40周年記念事業

令和8年2月11日(水・祝)

ファミリーコンサート…鳥羽市民体育館サブアリーナ

第一部：税金〇×クイズ

第二部：日本センチュリー交響楽団によるコンサート（小編成）

参加総数：340名

式典・懇親会…戸田家 参加人数：49名



税金〇×クイズ



海上保安庁・うーみん



日本センチュリー交響楽団



指揮者体験

40th Anniversary



伊勢少年少女合唱団



山口元部会長 平石元部会長



懇親会 弦楽四重奏



最後は伊勢音頭

おかげさまで女性部会設立40周年を
迎えることができました

今後の予定

- 10月22日(木) 研修会
- 11月1日(日) 税金展
- 12月7日(月) 第32回グループ別税務研修会

女性部会だより

報告・食事も

と き：4月20日(月)
と ころ：伊勢商工会議所5階 大ホール
参加総数：46名



署長講話

「なぜイギリスの古い家には
窓が少ないのか？」

伊勢税務署長 西田 尚史氏に
ご講話いただきました。



小学校での租税教室

と き：5月～
と ころ：伊勢税務署管内の小学校



鳥羽市立弘道小学校



伊勢市立修道小学校

- 講師養成研修 とき：4月8日(水) ところ：伊勢税務署 参加者：6名
- 事前勉強会 とき：5月12日(火) ところ：伊勢商工会議所5階 大ホール
参加者：15名
- 訪問学校

伊勢市立四郷小学校……5月13日(水) 伊勢市立厚生小学校……5月26日(火) 伊勢市立宮山小学校……6月19日(金) 鳥羽市立安楽島小学校…6月26日(金)	鳥羽市立弘道小学校…5月15日(金) 伊勢市立修道小学校…6月1日(月) 伊勢市立明倫小学校…6月23日(火) 鳥羽市立加茂小学校…7月14日(火)
--	---

新入会員紹介

令和7年12月1日から令和8年7月31日（順不同）

ご入会ありがとうございました

株式会社叶夢建設

代表者名：伊豆 貴文 氏
住 所：伊勢市植山町44
支 部：北豊
業 種：建設業

有限会社金光設備工業

代表者名：溝口 秀樹 氏
住 所：度会郡南伊勢町五ヶ所浦206-5
支 部：南伊勢
業 種：配管工事

小西建材株式会社

代表者名：小西 寛記 氏
住 所：志摩市大王町波切4530
支 部：志摩
業 種：一般建設業・運送業

さざなみ南海リゾート株式会社

代表者名：田中 弘紀 氏
住 所：度会郡南伊勢町礪浦190-14
支 部：南伊勢
業 種：研修所の経営、旅館・ホテルの経営

合同会社セントユウ

代表者名：向原 麻衣子 氏
住 所：志摩市磯部町穴川1162-5
支 部：志摩
業 種：介護サービス事業

株式会社コネクト

代表者名：柴原 久人 氏
住 所：志摩市阿児町鵜方1260-16
支 部：志摩
業 種：管工事業

伊勢法人会では会員を募集しています お知り合いの企業様をご紹介下さい

	入会数	退会数
★上記期間	6 社	46社
★4月～7月末	3 社	21社

	7月末現在	加入率
★会員数	1,741社	38.4%
★青年部会員	68名	
★女性部会員	212名	



豊受大神宮の正殿

を与えて去ってゆくものと考えられていました。今でも、正月、彼岸、お盆など、祖霊を祀るために、期間が限られた民俗行事にそのなごりを見ることができます。

このように神は去来するものなので、常設の社殿はなかったといわれています。来訪する神を迎えるために、人々は毎回新しく御殿を設けていました。それは神が一時的に滞在するための仮設のものでしたので、屋代（屋の代わりの建物のこと）と呼ばれ、社の語源となりました。つまり神の御殿は仮殿が当然だったのです。

仮殿だからといって決して粗末だった訳ではなく、神を迎えるために新しく建てられたそのすがすがしさに意義があったのです。新しく清浄だからこそ、そこに神がお越しになる、まったく理に適った考えです。

た。

やがて毎年建てられていた仮殿は、場所や施設が固定化し、常設の建物へと移行します。それに伴い、神は常にいるものと認識されるようになり、今見るような本殿・正殿に発展した訳です。

そのような経緯から、本殿や正殿は、「中心的御殿」という意味の奥に、仮殿に対して正式な御殿という意味もあるように思います。

社殿は固定化しても、神まつりのあり方は、なかなか変化せず、神は来訪して去りゆくという観念は、日本人の心の奥底に残り、各地の祭礼に神迎えと、神送りの儀礼として残されています。それは秋十月に行われることが多いので、神な月（神の月）というのです。（神無月を神不在とするのは、無の字につられて生じた俗説です）

正殿

神宮禰宜 石垣 仁久

一、正宮と正殿

神宮で皇大神宮、豊受太神宮といえ、内宮、外宮とも呼ばれる宮域全体（一般にいう神社の境内）をさす場合と、主祭神を祀り、祭祀の中心施設である正宮をさす場合もあります（シヨウグウということもあります）。正宮のイメージとしては、参道の最も奥深くにあり、御垣で厳重に囲まれた施設という感じで、その中でも、本殿にあたる建物を正殿といいます。

少し紛らわしいのですが、御垣内にある宝殿や御門などのすべてを含めた施設全体を正宮と呼び、その中でも一般にいう本殿をさすのが正殿です。

「正」の字はセイともシヨウともよみます。皇居で

は正殿をセイデンといいますが、神宮ではシヨウデンと呼びます。『日本国語大辞典』（第二版 小学館）の項目には、セイデンとシヨウデンの両方があり、特にシヨウデンの説明で、「神社の建築物中で主神をまつる本殿」に続いて、「特に伊勢大神宮では、御正殿（ごしょうでん）という」と記されています。

本殿の本の字と、正殿の正の字には、「主となる物」という意味がありますので、本殿と正殿は「主となる御殿」となります。しかし、両者ともにことばの由来にはさらに深い由来がありそうです。

二、チとタマとカミ
神道を理解する上で、た

いへん重要なことの中に、神の考え方があります。それを神観念といえます。一般に、日本の神は、人のような姿をして、人のような感情があると考えられがちですが、そのような神観念は、それほど古いものではありません。

日本の神の最も古い例は、姿や形がない存在と認識され、それを最初はチと呼び、やがてタマ（魂・霊）と呼ばれるようになり、また、その中でも優れたタマがミタマと呼ばれ、やがてカミと呼ばれるようになります。

神道では、神からいただく神徳（神の神秘的な働きによる恩恵）を恩頼と称します。それは、ミタマに触れ、または振動させて（振ゆ）ミタマを増殖させる（殖ゆ）ことによって恩恵が受けられることに由来しています。（折口信夫の説）

奈良時代になると、日本の神観念は仏教伝来による影響を受けて大いに変質します。仏教の仏像や経典を知ったことで、日本の神も姿や言葉を持ち、人間のようない苦しみさえも有する人格神的存在と認識されるようになります。

明治以降は全知全能を神とするキリスト教の影響により、日本の神はさらに変化するようになりました。

時代による神観念の変化は、ある意味で、日本人が時代に合致した神の姿を求めた結果であったのとも知れませんが。

三、仮殿と本殿・正殿の違い

古代日本の神は、常にいるのではなく、常は異なる世界にいて、そこから定められた日に、定められた期間訪れて、末裔である人々の祭祀を享け、末裔に祝福

広報委員会からのお知らせ

伊勢法人会広報誌「勾玉」は、今年度から年2回の発行となります。

法人会員の方々のみならず、一般の方にもお楽しみいただけるよう市町の窓口などに設置しております。

設置場所

伊勢県税事務所・伊勢市役所・鳥羽市役所
志摩市役所・玉城町役場・度会町役場
大紀町役場・南伊勢町役場

広報委員会メンバー（敬称略）

委員長 塚本 誠

副委員長 柴原 昇

委員 浅沼小百合、山本 亮介、中瀬 一仁、北村 嘉崇、松田 浩明、岡田 善行、
早川千奈美、樫山 勝巳、中野 敦規、奥村 清澄
中村 仁（青年部会）、夏山 順子（女性部会）、中村 文香（女性部会）

担当副会長 吉川 松喜

事務局からのお知らせ

◆◆◆ 会員登録内容の変更について ◆◆◆

住所変更などがございましたら「変更届」をご記入の上、事務局までご連絡下さい。

FAX 0596-24-8315

変 更 届

内 容	変 更 前	変 更 後
フリガナ 法 人 名		
フリガナ 代 表 者		
代表者役職		
所在地		
業 種		
電 話		
F A X		

※口座引落の会員様で口座番号・名義人等が変更になった場合、お手数ですが事務局までご連絡いただければ、預金口座振替依頼書をお送りいたします。

伊勢税務署からのお知らせ

税務署にお越しの方へ

総合窓口の**受付時間**のお知らせ



)) 令和8年**10月1日**から

月曜日から金曜日（開庁日）

【原則】9：00～15：00

（上記時間内の来署に御協力をお願いします）

国税庁では、納税者利便の向上等の観点からe-Taxやキャッシュレス納付等によるオンライン手続を提供するなど、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直し（税務行政のDX）を進めているところです。

こうした各種オンライン手続の拡充に鑑み、令和8年10月1日以降、全ての税務署で総合窓口における受付時間を原則として午前9時から午後3時とすることとしましたので、御理解・御協力をお願いいたします。

- ※ 総合窓口の受付時間外であっても、開庁時間内（午前8時30分から午後5時）に来署された場合には、対応しておりますが、可能な限り受付時間内の来署をお願いします。
- ※ 税務署に電話で連絡される場合も、お急ぎの場合を除いて受付時間内のご連絡をお願いいたします。
- ※ 総合窓口では申告・申請書等の受理、用紙の交付、納税、納税証明書の交付などを行っております。



国税庁

法人番号 7000012050002

令和8年6月

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

経営者が、
重大疾病に
かかった時の
そなえを確保。

重度がん
保障 Jタイプ

Jタイプ
Jタイプa

重度がん保障 Jタイプ [無配当重大疾病保障保険]
(重度がん保障・無解約払戻金型)

Jタイプ [無配当重大疾病保障保険]
(無解約払戻金型)

Jタイプa [無配当重大疾病保障保険]
(解約払戻金抑制割合指定型)

は、
重大疾病による就業不能リスクから企業を守ります！
(がん・急性心筋梗塞・脳卒中)

ポイント 1

重大疾病(がん・急性心筋梗塞・脳卒中)による約款所定の状態の場合、**重大疾病保険金を支払います。**

◎「がんの給付責任開始の日」は「がん以外の給付責任開始の日」から90日経過した日の翌日となります。

ポイント 2

万が一の際、

・Jタイプaは、お亡くなりになった日の**解約払戻金と同額の死亡給付金をお支払い**します。(解約払戻金のあるプランにご加入の場合。)

・重度がん保障Jタイプ、Jタイプは、お亡くなりになった場合の保障はありません。

ポイント 3

約款所定の**高度障がい状態または不慮の事故による身体障がい状態**になられた場合、**以後の保険料払込は不要**となります。

[重度がん保障 Jタイプ・Jタイプ・Jタイプa]

・この保険には高度障がい保険金・満期保険金・配当金はありません。

[重度がん保障 Jタイプ]

・この保険にはステージⅠ・Ⅱ期(予後が悪いとされている「肝臓癌・膵臓癌・胆道癌・肺癌のうち小細胞肺癌」を除く)の悪性新生物に対する保障はありません。ただし、この保険にはステージⅠ・Ⅱ期の悪性新生物や上皮内癌・皮膚癌も保障する Jワイド特約Plus、Jワイド特約のいずれかが原則付加されます。(両特約で保障内容等が異なります。)

[Jタイプa]

・重大疾病保険金または死亡給付金のいずれかをお支払いした場合、契約は消滅し、重複してお支払いしません。

・解約払戻金(死亡給付金)は保険期間の経過に応じて一定期間は増加しますが、保険期間の満了が近づくと減少し、満了時にはゼロになります。また、解約払戻金(死亡給付金)はほとんどの場合、払込総保険料を下回ります。

・解約払戻金・保険料は、契約時に指定する解約払戻金抑制割合(0~100%)に応じて決定されます。100%に指定した場合、解約払戻金はゼロとなり、保険料は最も安くなります。0%に指定した場合、解約払戻金・保険料ともに最も高くなります。解約払戻金抑制割合は契約時にのみ指定可能で、保険期間中に変更することはできません。

◎この資料において「重大疾病」とは、無配当重大疾病保障保険の重大疾病保険金の支払対象となる所定の「がん・急性心筋梗塞・脳卒中」を表すものであり、一般的に重篤とされる全ての疾病を含むものではありません。

◎この制度は、法人会の会員のみご加入いただける制度です。ご加入後に法人会を退会されるなど加入資格を喪失された場合には、保険料の引き上げ等のお取扱いとなることがあります。

◎この資料の記載内容は、2025年6月現在の商品内容・税制に基づいており、将来変更となる可能性があります。

◎ご検討・ご契約にあたっては、「法人向け保険商品のご検討に際してご留意いただきたいこと」「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。

引受保険会社

 大同生命保険株式会社

三重支社/
三重県四日市市鵜の森1-4-28(ユマニテクプラザ4F)
TEL 059-352-2046

F-2024-0011-①(2025年1月6日)